

平成23年度（平成22年度決算）事務事業評価シート

平成23年 9月21日 作成

				担当課	福祉グループ					
事務事業名		温泉健康保養センター管理運営費			施策コード		44141701			
施策の体系	大項目	全ての源「健康福祉」の充実			法的	法令	条例	○	その他	
	中項目	社会福祉の充実			根拠等	健康保養センター条例				
	小項目	福祉推進体制			実施	○	直営	委託	その他	
	財務名称	温泉健康保養センター管理運営費			方法	直営				
事業概要	施設の維持管理運営費									
事業の目的	(1)対象（誰を、何を対象としているのか）				(3)手段（どのような手法、手順で行っているのか）					
	全町民				(1) 65歳以上高齢者等への優待券の配布 (2) 送迎バスの運行 (3) 直営であるが、管理は民間に委託					
	(2)意図（対象をどのような状態にしたいのか）									
	町民の健康増進を図るための、温泉健康保養センターの維持管理。									
1 必要性	(1)町関与の根拠（町が行う必要がある事業か）				計	3	点			
	○	法令等で実施が義務付けられている事業。			1点	追加事由	1点			
		生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。			1点		内部管理・運営等の事業。（点数対象外）			
	○	社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。			1点	(説明)関与の根拠に関し、内容を具体的に記入します。				
		町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。			1点	(1)温泉健康保養センター条例				
	○	民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。			1点	(2)町内で唯一の入浴施設				
	(2)社会情勢や町民ニーズの変化等				計	1	点			
		国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。			1点		法令等で実施内容や手法当が定められて、町の創意工夫が入る余地はない。（点数対象外）			
		対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。			1点	(説明)妥当性に関し、内容を具体的に記入します。				
		事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。			1点	(1)利用者数に大きな変化はない				
	○	限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。			1点					
	追加事由	(1)町民の健康増進に寄与			1点					
	2 有効性	(1)成果・協働に対する事業の有効性				計	3	点		
		○	施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。			1点	(説明)有効性に関し、内容を具体的に記入します。			
○		事業の継続により、成果目標(事業の意図)の向上が期待できる。			1点	(1)町民の心身の保養と健康増進を図る。				
○		類似した事業との統合や連携を図る余地はない。			1点					
		町民参加と自治意識の向上が図られている。			1点					
3 達成度	(1)達成度の測定				計	2	点			
	区分		指標（算式）		単位	平成20年実績	平成21年実績	平成22年実績	平成22年当初計画	
	活動指標 具体的な活動の内容	指標	営業日		日	309	311			
		(算式)								
		指標								
		(算式)								
	成果指標 どれだけの成果が現れたか	指標	入館者数		人	67,922	67,693			
		(算式)								
		指標								
		(算式)								
	○	活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。			1点	(説明)成果・効果や達成度に関し、内容を具体的に記入します。				
	○	意図した成果が得られている。(達成度概ね80%以上)			1点	(1)入館者数はほぼ横ばいであるが、優待者（高齢者等）は増加傾向である。				
		あまり成果が出ていない。(概ね60%未満)			-1点					

4 効果性	(1)事業費の推移										計	1	点																																																																																																											
	区 分	単位	平成20年決算額	平成21年決算額	平成22年決算額	平成22年事業費の内訳及び金額 (金額の上位2費用他)				単位コスト	一般財源額																																																																																																													
	事業費	千円	41,533	38,677	40,465					○ 低下している	1点																																																																																																													
	国・道費	千円				区分(節)	金額			変わらない	0点																																																																																																													
	地方債	千円				需用費				上昇している	-1点																																																																																																													
	その他	千円	18,703	18,646		委託料				説明																																																																																																														
	一般財源	千円	22,830	20,031	40,465																																																																																																																			
	(2)手法の効率化										計	1	点																																																																																																											
	○ 現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。										1点	(説明)手法の効率化に関し、内容を具体的に記入します。 施設管理は、民間委託している。																																																																																																												
	○ 執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地は全くない。										1点																																																																																																													
○ 外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地は全くない。										1点																																																																																																														
項目別点数による評価	項目別点数による評価結果 A		項目別点数表																																																																																																																					
			<table><tr><th></th><th>項目</th><th>点数</th><th></th></tr><tr><td>1</td><td>必要性</td><td>4</td><td rowspan="2">7</td></tr><tr><td>2</td><td>有効性</td><td>3</td></tr><tr><td>3</td><td>達成度</td><td>2</td><td rowspan="2">4</td></tr><tr><td>4</td><td>効果性</td><td>2</td></tr></table>											項目	点数		1	必要性	4	7	2	有効性	3	3	達成度	2	4	4	効果性	2																																																																																										
		項目	点数																																																																																																																					
	1	必要性	4	7																																																																																																																				
	2	有効性	3																																																																																																																					
	3	達成度	2	4																																																																																																																				
	4	効果性	2																																																																																																																					
	担当課評価 A		低 必要性 + 有効性 高																																																																																																																					
			<table><tr><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8~</td><td>高</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>6</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>5</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>4</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>3</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>-1</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>-2</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>低</td></tr></table>										0	1	2	3	4	5	6	7	8~	高										6										5										4										3										2										1										0										-1										-2								
	0	1	2	3	4	5	6	7	8~	高																																																																																																														
									6																																																																																																															
									5																																																																																																															
									4																																																																																																															
									3																																																																																																															
									2																																																																																																															
									1																																																																																																															
									0																																																																																																															
									-1																																																																																																															
									-2																																																																																																															
									低																																																																																																															
一次評価(担当課評価)	担当課評価 A		上記の結果を参考に、事業担当課として、他施策との関係等を含め総合的視点から評価します。 評価は、次のA～Dによります。																																																																																																																					
			A 現状にて事業を継続または拡充(必要性・有効性及び達成度・効果性はいずれも高い)																																																																																																																					
	○ 現状のままで事業を継続		事業を拡充して継続																																																																																																																					
	B 事業の進め方の改善により継続(必要性・有効性は高いが、達成度・効果性は低い)																																																																																																																							
	事業の簡素化、効率化による改善					執行体制の見直し(外部委託等)による改善																																																																																																																		
	事業手法の見直しによる改善					住民参加等の推進による改善																																																																																																																		
	事業内容や契約方法等の見直しによる改善					その他効果的・効率的手法の検討による改善																																																																																																																		
	C 事業規模・内容等の見直しの検討(達成度・効果性は高いが、必要性・有効性は低い)																																																																																																																							
	制度・事業内容の全面的な見直しを検討					対象範囲の見直し、受益者負担の見直し・導入を検討																																																																																																																		
	必要性等を再検証し事業規模、計画等の見直しを検討					他の事業、類似事業への統合・転換を検討																																																																																																																		
計画期間の延伸、事業費平準化等を検討					その他																																																																																																																			
説明	D 事業の抜本的見直しを検討(必要性・有効性及び達成度・効果性はいずれも低い)																																																																																																																							
	廃止		統合		縮小		凍結		新たな事業への転換																																																																																																															
	事業廃止の可能性や廃止することによる影響 ⇨					廃止可能		条件が整えば廃止検討可能		廃止は困難 その他																																																																																																														
	一次評価(担当課評価)の内容や考え方を具体的に記入します。					今後の改善策等を具体的に記入します。																																																																																																																		
	町民の健康維持のための保養施設として、継続して施設運営する。					指定管理者、省エネ対策の検討を要する。																																																																																																																		
二次評価	庁内委員会 評価 A		A 現状にて事業を継続または拡充			B 事業の進め方の改善・検討が必要			C 事業規模、内容の見直しが必要																																																																																																															
			D 事業の抜本的見直しの検討 ⇨			廃止 統合 縮小			凍結 新たな事業への転換																																																																																																															
			説明 当面は継続事業とし、管理運営面では今後とも検討を要する。																																																																																																																					
三次評価	三 次 評 価 A		A 現状にて事業を継続または拡充			B 事業の進め方の改善・検討が必要			C 事業規模、内容の見直しが必要																																																																																																															
			D 事業の抜本的見直しの検討 ⇨			廃止 統合 縮小			凍結 新たな事業への転換																																																																																																															
			説明																																																																																																																					